

～出会い100選～その3 林 貴代子さん



林 貴代子さん

7月9日、沖縄県宮古島から夫君の3回忌を営むためいわき入りした林さんとお会いした。震災当時は伊良部島に居て、聴覚障害の息子さん夫婦の安否を思い生きた心地もなかったそうだ。幸い、息子さんは会社の同僚やお隣の方に、お嫁さんは仕事先の同僚にそれぞれ助けられ、何とか沖縄まで辿りついた。町の無線もラジオも聴覚障害者には何の情報も与えない。周囲の人々の導きがあって始めて無事に避難できたと、林さんは「感謝してます!」と涙ぐんだ。今は、宮古島に避難している相双地区の避難家族17世帯と毎月集まって情報交換をし励まし合っているという。富岡を思い毎日泣いていた息子さんも最近少しずつ前を向き始めた。林さんも入院するなど体調を崩したが、遠い地にいても富岡町民として生きています!と力強い一言を聞かせてくれた。(青木)

おらほの自治会長 このコーナーでは、仮設・借り上げの自治会長さんのお話をご紹介します。郡山方部借上げ住宅居住者会 会長：坂本 正男さん



坂本正男さん

富岡にいた頃は、JAで営農指導などのお仕事をされていた坂本さん。「人と関わるのが嫌いじゃないんだ」と控えめに話してくれました。その想いがあるって、JA退職後も清水行政区の区長を長年務め、現在も「郡山方部借上げ住宅居住者会」の会長として活動されています。会長として大事にしていることを聞いたところ「信頼関係を大切に、嘘やごまかしをせず、一生懸命やること」と語ってくれました。昔も今も一貫して「人とのつながり」を大切にしている坂本さん。静かな語り口調の中に、誠実さがひしひしと伝わってきました。(吉田)

※郡山市近郊にお住いの方で、居住者会入会ご希望の方は、坂本さん(090-4881-6300)まで、ご連絡ください。

みんなの広場 このコーナーでは、町民のみなさんの詩、俳句、短歌、写真、手作品など、みなさんの作品を紹介します!



ステキなちぎり絵ですね!

みなさん活き活きしています!

右上の作品の作者は、郡山市緑ヶ丘仮設にお住いの横田シゲ子さん。5月中旬からご自宅で教室を始め、「ちぎって色を重ねていくのが楽しくてやめられない!」という6人の生徒さんの声もあって、ほぼ毎日ちぎり絵作りを楽しんでいます。※7月～9月の夏季期間、教室はお休みになります。

いってやっぺ みでやっぺ お知らせコーナー

- 7月29日(日) 午後1時～4時
開催場所：おだがいさまセンター
内容：ライブコンサート
※ロックやフォークなど内容盛り沢山です。
- 8月3日(金) 午後3時～4時
開催場所：南一丁目応急仮設住宅集会所(富岡側)
内容：児童クラブで人形劇(京都・わらべ歌会)
- 8月6日(月)～8日(水) 午前10時～午後9時
開催場所：JRIいわき駅前 平商店街各所
内容：平七夕まつり
※富岡の方々が作った七夕飾りが飾られていますので、お出かけください!
- 8月7日(火) 午前10時～12時
開催場所：南一丁目応急仮設住宅集会所(富岡側)
内容：つるし雛作り
※事前申し込みは不要ですが参加費として300円頂きます。
- 8月7日(火) 午後2時～3時半
開催場所：緑ヶ丘応急仮設住宅集会所
内容：つるし雛作り
※事前申し込みは不要ですが参加費として300円頂きます。
- 8月11日(土) 午後3時～8時(露店は12時～)
開催場所：富田応急仮設住宅敷地内
内容：「おだがいさまだよ夏まつり in 郡山」
※裏面記事参照

情報提供ありがとうございます。

電話帳に掲載する情報をご提供いただいたみなさん、ご協力ありがとうございます。全国各地から、電話帳掲載情報が記入されたハガキが続々と寄せられています。掲載ご希望の方で、まだハガキを出していない方は、遅くとも今月中の投函をよろしくお願いいたします。なお、今からご記入される方は、下記の点をご注意の上、ご記入ください。

ハガキ記入の際の注意

- ・名前欄に振り仮名を記入してください。
- ・現住所欄に郵便番号を記入してください。
- ・各項目で掲載に対する「可」「不可」に必ず丸をつけてください。

みでやっぺ!

おだがいさま工房開所!

「おだがいさまセンター」で昨年秋から進めてきた工房事業、念願の「おだがいさま工房」を、この度開所することが出来ました。7月7日(土)に行われた開所式では、遠藤富岡町長や宮本富岡町議会議長など、多くの来賓の方々にご出席いただく中、式典や懇親会などが行われました。「おだがいさま工房」では今後、商品化に向けて「染め」や「織り」の研修を行っていきます。今後の動きも「みでやっぺ!」を通してお知らせしていきますので、楽しみにしててください。

住民力アップ講座

7月5日(木)、第2回目の「地域再生のための住民力アップ講座」が行われました。この住民力アップ講座は県生涯学習課主催で、富岡町の区長、現在各避難先での連絡員を対象に全6回開かれるものです。今回は福島大学うつくしま未来支援センター特任助教の佐藤 彰彦さんによる「住民参加のまちづくり」という講話と

ワークショップが行われ、ワークショップでは2チームに分かれて、「テーマ」をもとに、それについて議論を行っていました。今回のテーマは「今を生きる」という題で、家族、地域との交流、人間関係などが議題になり、始めはどことなくぎこちなかった話し合いも、真剣に考えて話す中で「考えを話し合う」ことが住民力アップにつながる事を改めて確信したという感想が聞かれました。

夏祭り開催決定!

来たる8月11日(土)に、富田仮設敷地内で「おだがいさままだよっ夏まつり in 郡山」が開催されます。今回の夏祭りは「富岡が一つになれる祭りを開催しよう」との思いから、郡山市内三つの仮設住宅と郡山方部借上げ住宅居住者会の自治会のみなさんで実行委員会を立ち上げ、開催に向けて準備を進めています。夏祭り当日は、様々な露店が出店したり、歌や踊りなどのアトラクションがあったり、みんなで盆踊りを踊ったり、内容盛りだくさんのお祭りになります。詳しいことは、おだがいさまFMでの放送やポスター掲示などでお知らせしていきます。8月11日は夏祭りに行ってみっぺ!

※夏祭りの時に浴衣の着付けをお手伝いして下さる方いませんか?ご協力いただける方は、おだがいさまセンター(024-935-3332)までご連絡ください。



富岡情報満載です!

「おだがいさまFM」では、毎週土曜日お昼12時4分頃から「とみおか76.9(セブンロック)」という新番組を放送しています。ゲストに富岡の方を迎え、富岡にまつわる様々なよもやま話が繰り広げられています。番組では、曲のリクエストやメッセージの他に「この人の声を聴きたい」「こんなことをしゃべってほしい」など、みなさんの要望を募集しています。みなさんの声を「おだがいさまFM」にお寄せ下さい。また、ラジオでは郡山市内でしか聞くことができませんが、インターネットなら日本全国どこでも聞くことができますので、パソコンやスマートフォンで「サイマルラジオ」と検索してみてください。

メッセージ等受付 メール: odfm76.9@gmail.com FAX: 024-935-3334

おだがいさまFM番組表	日	月	火	水	木	金	土
8:00			「おだがいさわやかモーニング」(生放送) 吉田 豊 古賀 徹 平岡 知子				
9:00 12:00			「富岡、わが町」~「朗読の小部屋」(録音) / 青木 淑子				とみおか76.9 (セブンロック)
12:10 13:00 19:00			「おだがいさまラジオランド」(生放送) 古賀 徹 神道 裕 永瀬 真理子 藤原 一裕 ぺんぎんナッツ 鈴木 美伸				
21:00							



おだがいさまファーム通信

6月26日(火)、区画割りを終えた片平町の畑で、苗植えが行われました。片平町の畑のリーダー安藤さんが茄子、ネギ、きゅうり等を植えており、同じ畑の井戸川さん夫婦は、安藤さんのアドバイスを受け、熱心に作業に精を出していました。畑は、まさる土の状態だったところから、想像できないような立派な畑になり、畑隊の生き生きとした姿も見られ、感動しています。今後の予定としては、7月下旬に畑隊メンバーが集まり、困りごとや工夫している点などの情報交換会を行う予定です。

畑隊のメンバーは随時募集しています。やってみたい方、経験がない方でも、やる気があれば大歓迎です。ぜひ、おだがいさまセンターまでご連絡下さい!

お問い合わせ TEL 024-935-3332
おだがいさまセンター(遠藤、北村、松本)

~「さなぶり会」~緑ヶ丘応急仮設住宅

7月1日(日)に郡山市にある緑ヶ丘応急仮設住宅で自治会主催の「さなぶり会」が行われました。「さなぶり」とは、田植えなどが終わったあとに行うお祝いの行事です。緑ヶ丘応急仮設住宅の皆さんは流しそうめんなどを楽しみました。朝早くから協力しあつての準備。和気あいあいと和んだ雰囲気の中、北崎自治会長の合図でスタートしました。流しそうめんの他、お母さん達の「もち」「かしわもち」など手作りの品と、かき氷や鶏肉焼きなどのご提供もありました。流れてくるそうめんに皆さん夢中になり、またお腹一杯ご馳走になったようです。本当に楽しい時間でした。



さくら会富岡in柏崎

6月30日(土)に新潟県柏崎市で特定非営利活動法人 地域サポートセンター柏崎の主催で富岡町から避難されている方と地元の方で「笹だんご」「ちまき」作りと郷土料理体験交流会が行われました。柏崎市長を初め地元の方々のご協力のもと、避難されていた方々は、「笹だんご」や「ちまき」「のっぺ」等の新潟の郷土料理体験をし、また福島県の郷土食の「ほっき飯」なども地元の方々に体験してもらいました。みなさん郷土料理をとて楽しそうに作っており、笑顔が絶えない時間を過ごしていました。その後、地元の方々との交流会ではみなさんお話が弾み、和やかな雰囲気でした。



幼稚園児との交流会

6月26日(火)、郡山市富田町にある「富田幼稚園」の園児と富田仮設老人クラブのみなさんとの交流会が行われました。子ども達が元気いっぱい踊る姿を見たり、手遊びなどで子ども達と触れ合ったり、老人クラブのみなさんはどなたもとても素敵な笑顔でした。最後には「私も幼稚園と一緒にいこう♪」などの冗談も飛び交うなど、交流をとて楽しんでいる様子でした。



「子ども未来塾」in北千住

「子ども未来塾」は、とみおか子ども未来ネットワークの主催事業として福島県や宮城県、岩手県など今回の震災で被災している子ども達を対象として、開催しています。今回は7月1日(日)、足立区北千住駅そばの「足立区総合ボランティアセンター」で「子ども未来塾in北千住」を開催しました。子ども達は「勉強」だけではなく、富岡町で一緒だった友だちといることがとても懐かしいと言っていました。学生ボランティアも東京大学や首都大学東京などの大学生や大学院生たちが参加して、熱心に子ども達と向き合ってくれています。今回は東京都、埼玉県、群馬県からの参加でしたが、今後はたくさん子ども達が参加してくれることを望んでいます。次回も「子ども未来塾in北千住」として8月4日(土)午後5時から開催します。(文:とみおか子ども未来ネットワーク 代表 市村 高志)



みんなで楽しく料理教室

7月2日(月)~3日(火)は「おだがいさまセンター」で、4日(水)は柴原・萩久保応急仮設住宅の談話室で、「(株)味の素」のご厚意による料理教室が行われました。中でも、7月2日は借上げ住宅にお住いの方を対象として開催したので、「おだがいさまセンター」に初めてきた方もいましたが、みなさん和気あいあいとお話ししながら料理を作ったり、食べたりと、楽しいひと時を過ごしていました。(献立:サバ缶を利用したチラシ寿司、ほか2品)



みずぐさんの想いがこだましました♪

6月18日(月)、「おだがいさまセンター」で『東日本復興応援ひろコンサート』こだましようか〜金子みずぐの心にふれて〜が開催されました。「ちひろ」さんは山口県の方で、「金子みずぐ」さんの詩に曲をつけた歌を唱えています。心にそと潤いを届けてくれるようなとても優しい歌声に、みなさんで心温まる時間を過ごすことができました。



「書」のインテリア作り

6月24日(日)、ふくしま絆カフェ富岡にて「書」のインテリア作りが行われました。みなさん自分の今の気持ちを思い思い筆にこめ、「これは良い出来だ!」「書く心が洗われる。」などと友人と話をされ、出来上がった作品を見て大満足の様子でした。

